

## 目次

- はじめに
- 必要なパーツ類
- 注意事項
- 取り付け手順
- メンテナンス
- 品質保証

# はじめに

GIANTチューブレスリムテープキットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このキットは、タイヤの性能を向上させることによって、お使いのGIANTホイールシステムの総合的な走行性能を向上させることでしょう。また、より低い空気圧での走行が可能になることにより、少ない転がり抵抗を維持しつつスムースな乗り心地、優れたトラクションを得られるでしょう。そして、リム打ちパンクなどのリスクを低減させます。

## 必要なパーツ類

### ① チューブレスバルブ：

チューブレスバルブは、自転車、ホイールシステムに付属しています。またGIANT正規販売店で購入できます。チューブレスバルブの取り付けについては、取扱説明書を参照ください。



### ② タイヤシーラント：

サードパーティ製のシーラントは、チューブレスシステムに変える際に、エアーシール性能を向上させます。次のシーラントが、GIANTチューブレスコンバージョンテープキットおよびホイールシステムと互換性を持っています。

- Stan's Notubes tire sealant
- Schwalbe Doc Blue Pro
- Conti RevoSealant
- WTB sealant

シーラントを使用する場合には適時、メーカーの説明書に従ってください。

## 注意事項

- リムテープの結合強度は、接着面積と接着剤の量によって変わります。しっかりと圧力をかけることは、接着剤をよく密着させ、結合強度を高めることに役立ちます。
- 最適な接着力を得るために、接着面は清潔で、乾燥し、均一でなくてはなりません。主な洗浄剤はイソプロピルアルコールとヘプタンです。

注意：洗浄剤を使用する際には、火気に十分注意して説明書に従ってください。

- テープは再利用できません。次のことを取り付け前に確認してください。
  - あなたが用意したホイールは、チューブレス互換のリムですか？
  - テープの有効期限は切れていませんか？
  - テープ表面には傷がありませんか？
  - テープの幅と長さはホイールに適切ですか？
- 推奨温度内の、ほこりのない室内空間でテープの作業を行っていますか？
- ▲ 警告：**GIANTオフロードチューブレスステープキットをリムブレーキ用ホイールに使用しないでください。リムブレーキ用ホイールは熱を発生することがあり、その結果テープに熱が加えられ、テープが剥がれ、タイヤの空気圧が失われることがあります。

- 推奨するテープ幅



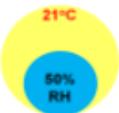
同じ ETRTO でも、異なるリムでは、リムの内側エッジの寸法により異なるテープ幅が必要になることがあります。リム床の表面を完全にカバーするテープ幅を使用してください。  
記：ビードシートを部分的に覆う幅広テープは、より優れたエアーシールを提供することに役立ちます。

- 有効期限



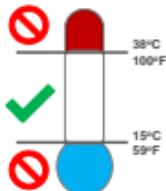
最高のパフォーマンスを得るには、製造日より 2 年以内にこの製品を使用ください。

- 保管



推奨保管環境：21°C の室温、相対湿度 50%。

- 適用温度



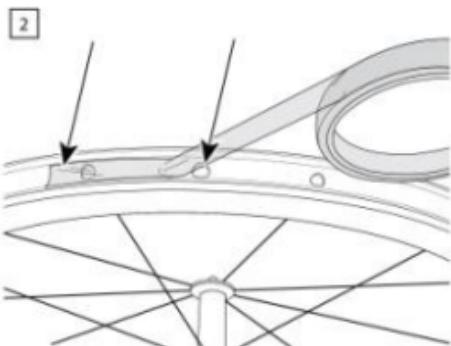
理想的なテープ貼り付け温度範囲は 15°C～38°C の間です。

▲ 警告：10°C 以下の初回の表面へのテープ貼り付けはお勧めしません。

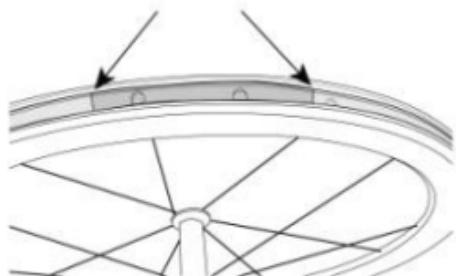
## 手順



1. リムを清掃し、脱脂してください。50%イソプロピルアルコールを推奨します。



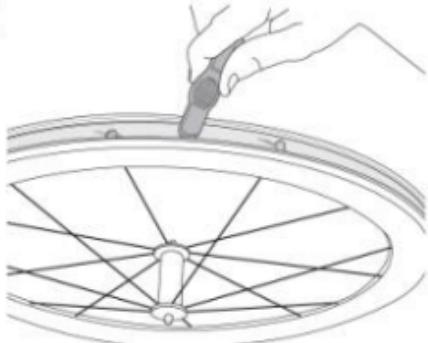
2. バルブ穴の3-5cm左側から開始し、チューブレスコンバージョンテープを貼っていきます。



3. テープの両端は、バルブ穴の上で約3-5cm重ねてください。その後テープを切ります。

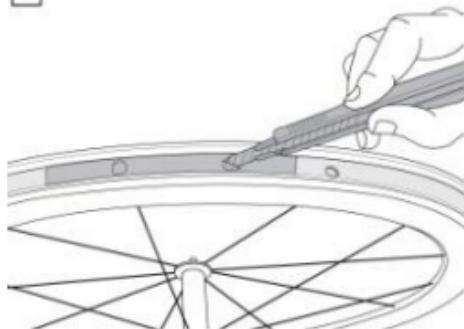
**⚠ 警告:** テープを重ねる前に、下のテープの重なる接触面をきれいにしてください。

4



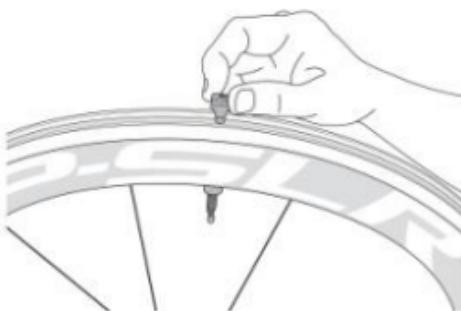
4. リム床にテープを押しつけます。  
推奨圧：15psi。

5



5. バルブを通すための小さな穴を、テープの  
バルブ穴の位置に開けます。

6



6. チューブレスバルブを取り付けます。バ  
ルブナットは、指で締め付けるだけで十分で  
す。

6

7



7. 水拭きして、タイヤの内側をきれいにしてください。シーラントを使う場合は、適量をタイヤ内部に注入します。

8



8. タイヤをリムに取り付けます。空気を入れる前に、タイヤのビードがリムに均等に装着されていることを確認してください。



9. リムまたはタイヤに許容されている最大圧力でタイヤに空気を入れ、タイヤが適切にリムにフィットしていることを確認します。



10. シーラントがタイヤの内側をコーティングするように、短時間試乗してください。空気圧を確認し、最高の結果を得るために、ホイールをそのまま24時間放置します。その後、空気圧をもう一度確認します。
11. 適切な空気圧を維持するため、必要に応じて推奨するシーラントを使用してください。

## メンテナンス

GIANTチューブレスコンバージョンテープは、メンテナンスフリー設計です。

### 注意：

- タイヤシーラントを使用する場合には、シーラントメーカーの説明書をよく読み、それに従ってください。タイヤの交換時には、シーラントを除去する必要があります。
- チューブレスコンバージョンテープは、スポーク交換時には取り外してください。

### ▲ 警告：

- ホイールからテープを剥がすと、接着が不十分または働かなくなることがあります。テープを再利用すると、突然タイヤの圧力が失われ、乗車中の怪我に繋がる可能性があります。
- テープの有効期限が切れたら、取り外し、直ちに交換してください。テープの有効期限が切れると接着力が低下し、テープの剥がれやタイヤの圧力の低下が起こり、コントロールの喪失や怪我に繋がります。

## 品質保証

お買い上げいただきました製品を、当社取扱説明書にしたがった通常の使用状態で、製造上もしくは材料に起因する不具合がおこりました場合は、本証の記載内容により、ジャイアント正規販売店で商品をご購入いただいたお客様にのみ、本規定に基づき修理・交換いたします。

この保証に基づいて弊社が行う債務は、弊社の選択により、製品の修理・交換もしくはそれに準ずるものに限られます。交換した部品などは弊社の所有になります。保証修理を受ける場合、お買い上げの販売店で製品本体と購入日を証明するレシートをご提示ください。

- 保証期間 1年
- 保証できない事項

- 1、購入日の証明（レシート等）がないもの
- 2、通常の使用において自然に発生した摩耗および品質の劣化
- 3、想定されていない用途や環境での使用・衝突・落下ほか使用上の不注意、あるいは事故による故障・破損
- 4、メンテナンスおよび整備点検が不十分な場合
- 5、改造、分解、または不適当な整備に該当するもの
- 6、火災・地震・雪崩・公害など天変地異による故障・破損
- 7、競技、またはそれに類する酷使、商用に使用されていたもの
- 8、製品の運送中に起こった故障、破損
- 9、製品の表面の仕上げ、美観、見栄えなどに生じた損傷や劣化
- 10、一般に機能に影響のない感覚的現象（音、振動など）